

「ボイラー実技講習」受講ご案内

(並行開催「小型ボイラー取扱業務特別教育」ご案内)

(社)日本ボイラ協会新潟支部
新潟労働局長登録講習機関

ボイラー取扱い業務に必要な「二級ボイラー技士免許」は、下記の 2 つの法定資格要件を満たした者に交付されることになっています。

ボイラー取扱い実地修習、小規模ボイラー取扱い等一定の実務経験を有すること。

二級ボイラー技士免許試験に合格していること。

本「ボイラー実技講習」は の実務経験を付与（取得）するための法定の講習です。

このたび、当協会では法定の「ボイラー実技講習」を下記のとおり開催いたしますので、高校生やボイラー取扱い等の実務経験の無い方は、受験の準備講習としても早めに受講されますようご案内いたします。

また、「ボイラー実技講習」終了直後に「小型ボイラー取扱業務特別教育」の修了証を即日取得できる、「小型ボイラー関係法令教育」（1 時間）を開催しますので、是非受講されますよう併せてご案内いたします。詳細は最終頁をご覧ください。

記

1 講習期日及び開催場所等

講習時間は各会場共 9:00～17:15

開催地	講習期日	開催会場(所在地)	定員	駐車場
新潟市	2月29日・3月1日・2日 (水) (木) (金)	新潟本町通ビル (新潟市中央区本町通 7-1153)	一般 40 名	有料
新潟市	3月20日・21日・22日 (火) (水) (木)	新潟本町通ビル (新潟市中央区本町通 7-1153)	高校生 一般若干名	有料
長岡市	3月22日・23日・24日 (木) (金) (土)	新潟職業能力開発促進センター (長岡市住吉 3-1-1)	高校生 一般若干名	有
南魚沼市	3月29日・30日・31日 (木) (金) (土)	県立塩沢商工高等学校 (南魚沼市泉盛寺 701 1)	高校生 一般若干名	有
上越市	3月31日・4月1日・2日 (土) (日) (月)	県立上越総合技術高等学校 (上越市本城町 3 - 1)	高校生 一般若干名	有
新発田市	4月2日・3日・4日 (月) (火) (水)	県立 新発田南高校 (新発田市大栄町 3 - 6 - 6)	高校生 一般若干名	有
糸魚川市	4月3日・4日・5日 (火) (水) (木)	県立海洋高等学校 (糸魚川市能生 3040)	高校生 一般若干名	有
新潟市 A	4月26日・27日・28日 (木) (金) (土)	新潟本町通ビル (新潟市中央区本町通 7-1153)	一般 40 名	有料
長岡市	5月24日・25日・26日 (木) (金) (土)	新潟職業能力開発促進センター (長岡市住吉 3 - 1 - 1)	一般 40 名	無

新潟市 B	5月31日・6月1日・2日 (木) (金) (土)	新潟本町通ビル (新潟市中央区本町通 7-1153)	一般 40 名	有料
上越市	6月 7日・8日・9日 (木) (金) (土)	上越人材ハイスクール (上越市高土町 3 - 1 - 15)	一般 40 名	有
新潟市 C	6月16日・17日・18日 (土) (日) (月)	新潟本町通ビル (新潟市中央区本町通 7-1153)	一般 40 名	有料
新潟市 D	6月21日・22日・23日 (木) (金) (土)	新潟本町通ビル (新潟市中央区本町通 7-1153)	一般 40 名	有料
柏崎市	8月 1日・ 2日・ 3日 (水) (木) (金)	県立 柏崎工業高等学校 (柏崎市栄町 5-16)	高校生 一般若干名	有

2 講習科目（講習時間）

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| イ ボイラーの概要（4.0 時間） | ニ 附属設備及び附属品の取扱い（6.0 時間） |
| ロ 点火の方法（1.0 時間） | ホ 水処理及び吹出し（1.0 時間） |
| ハ 燃焼の調整（3.0 時間） | ヘ 点検及び異常時の処置（5.0 時間） |

3 料 金(含消費税)

受講料	16,000円	講習用テキストは「二級ボイラー技士教本」です。 当協会支部の会員は講習用テキストは無料です。 (法令図書は「わかりやすいボイラー及び 圧力容器安全規則」です。)
講習用テキスト	2,500円	
ボイラー図鑑	1,100円	
法令図書	1,200円	
計	20,800円	(使用図書 3 冊は講習初日に会場で配布します。)

4 申込方法

後記の「ボイラー実技講習申込書」に受講料・テキスト代等を添え、下記の当協会支部へ 持参又は送付(現金書留)してお申し込みください。

〒951 - 8067

新潟市中央区本町通 7 - 1 1 5 3 新潟本町通ビル 8 階

(社)日本ボイラ協会新潟支部

TEL025 - 224 - 5561 FAX025 - 224 - 5591

【注】 小切手及び銀行振込送金は取扱いしておりません。

申込後に受講を取り消した場合、受講料はお返しいたしませんので了承下さい。

なお、止むを得ない事情で受講できない場合は、前記講習期日内で他の会場へ変更できます。

5 締切期日

定員になり次第締切りますので、お早めにお申込み下さい。

6 修了証の交付

所定の講習修了者には、「修了証」及び「修了証明書」を交付します。

「ボイラ 実技講習」申込書

受講番号			
フリガナ	(注)氏名は戸籍記載のとおり正確に記入のこと		
氏名	生年月日	昭和・平成	年 月 日
	本籍地(都道府県のみ)		
現住所	〒 _____ 自宅電話 (_____ - _____) 携帯電話 (_____ - _____)		
勤務先名、 学校名	勤務先の当協会 加入の有無		有 ・ 無
勤務先、学校 所在地	〒 _____ 勤務先電話 (_____ - _____)		
受講希望市	_____ 市	講習期日	平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

- 【注】 1 勤務先事業所が当協会に加入している方は**有**に、加入していない方は**無**に 印を付けて下さい。
 2 この申込書には1名だけ記入し、複数者の場合はコピーしてご使用下さい。

【下記の試験問題集は受講者が選択してご購入下さい。】

二級ボイラー技士免許試験標準問題集(解説付) 定価 2,500 円 (要 ・ 不要)

ボイラーの構造・取扱・燃料及び燃焼・法令の全科目についての標準問題と解答・解説を収録。

二級ボイラー技士試験公表問題集及び解説・解答 定価 各 500 円 (要 ・ 不要)

過去に出題された公表問題に、当協会が作成した解説及び解答が付いています。

平成 19 年**前期・後期**、20 年**前期・後期**、21 年**前期・後期**、22 年**前期・後期**、23 年**前期**

購入を希望する各年の前期・後期に 印を付け、その冊数と合計金額を次段にご記入下さい。

二級ボイラー技士試験公表問題集 計 _____ 冊 × @500 円 = 合計 _____ 円

(注) 上記の各問題集は試験問題出題の基本になるもので、受験勉強には是非必要です。

また、別に当支部が実施する二級ボイラー技士免許試験準備講習のテキストとしても使用いたします。

受講申込と同時に各問題集の代金を添えて申込むと、講習会の会場で問題集をお渡しいたします。

受講料 16,000 円、講習テキスト代 2,500 円(会員は無料)、ボイラー図鑑代 1,100 円、

法令図書代 1,200 円、標準問題集代 _____ 円、公表問題集代の合計 _____ 円、

総合計 _____ 円を添えて上記のとおり受講を申し込みます。

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申込者 氏名 _____

(社) 日本ボイラ協会新潟支部長 宛

受付・入金年月日	取扱印

